

受け入れ企業・参加教員の声

【参考資料】

受け入れ企業	参加教員
<ul style="list-style-type: none"> ● 「将来子どもたちが企業で働く上で、社会で必要とされていることが理解できた」など、教員からの反響も大きく、自社の様々な知見や財産を社会に還元できたことをうれしく思う。 ● 同年代の社員とのグループディスカッションや意見交換を行い、お互いに新たな気付きや、良い刺激を得られたと感じている。 ● グループワークを通じ、教育現場が抱える課題を把握することができ、ダイバーシティ推進の参考にしたいと思う。 ● 循環型社会への貢献を目指す企業姿勢やESG戦略について「脱炭素」という共有テーマを各プログラムに盛り込み、知っていただくことで、教員の方々に共感していただくことができた。 ● 座学だけでなく、実習や実演見学で体験・体感・理解できるプログラムを実施したので、エネルギー業界をより身近に感じていただけたと思う。 ● 経営戦略や人材育成、および安全管理やヒューマンエラー抑止に関する取り組みを学校教育に活かす一助となれたこと、ESGやSDGsなどの活動についても知っていただくことができた。 ● 自身や学校におけるキャリアについて、また次世代層への教育現場における育成の在り方について考えるきっかけの一助となったと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現場で働く方のやりがいや苦労する点などを聞くことができ、キャリア教育に活かしていきたいと思った。 ● 1on1ミーティングは、とても効果的な実践法なので、学校現場でも活用して若手教員の育成、円滑な校務の企画運営に活かしたいと思った。 ● SDGsの取り組みに関して、実際に企業がどのように取り組んでいるのか、大変勉強になった。今回学んだことを授業などで子どもたちに紹介したい。 ● 普段の学校勤務や研修では具体的に考えられないことや、実際の仕事を体験することで知らない世界を知ることができた。 ● 生成AIなど最先端技術を取り入れるにあたり、情報漏洩や著作権侵害、ミスリードなど、リスクも十分に把握した上で適切に活用できるよう、子どもたちに正しい使い方を伝えていきたい。 ● D&I推進の取り組み、一人ひとりのパフォーマンスの最大化、企業価値の向上を実現する努力をされており、教育現場でも多様性を大事にお互いの良さを認め合い、互いに成長できる教育を進めたいと思った。 ● 安全研修での危険体験は、教育現場でも類似する場面があるので、危機管理体制を考え、安全・安心な学校づくりに役立てたいと思った。